

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

～生産性革新の取り組み～

タブレットを活用したお客さま依頼事項の受付を開始！

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、平成30年6月22日（金）から、当行行員が訪問時に現金などをお預かりする際、タブレット端末を活用したシステムでの受付を開始しますのでお知らせいたします。

当行では、これまで銀行の店舗外でお客さまから現金・通帳等をお預かりする場合、所定の帳面に依頼事項を記載し、複写作成される用紙を「受取書」として発行することで、お客さまのご確認を受けております。

今回導入するシステムでは、受取書の交付に替えて、行員がタブレット端末にお預かり内容を含む依頼事項を登録した後に、お客さまからの内容確認を受け、電子サインをいただきます。これにより、受付内容を即時にシステムに反映させることができ、さらに、他の営業支援システム等とも連携させることで、手続きに要する時間が大幅に短縮されるため、行員がお客さまとお話しさせていただく時間を増やし、より充実したご提案・ご説明に努めます。

当行では、基本方針「当行が見据える生産性革新の方向性」を策定し、抜本的、革新的な取り組みを進めておりますが、今後も、お客さまが必要とされるサービスを速やかに提供できるように努めてまいります。

記

1. 本システムの特徴

- 従来の受取書の発行に替えて、お客さまから「電子サイン」をいただくことで、お預かりした内容（現金・通帳等）を含む依頼事項を即時にシステム登録し、より厳格な授受管理を行います。
- 業務のペーパーレス化が図れるとともに、手続きに要する時間が大幅に短縮することから、この短縮した時間で各種ご相談やコンサルティング機能の強化に努めます。
- 他の営業支援システム等と連携させることで、渉外担当者の事後業務等の効率化を図り、営業活動をサポートします。

2. 導入店（6か店）

七条支店、大宮支店、三条支店、西院支店、九条支店、向日町支店

※今後、順次対象店を拡大していく予定です。

3. 導入日

平成30年6月22日（金）以降、順次導入

以上